

団体会員クラブ 各位

救助器材支援申請書
～平成 30 年度・日本財団助成事業～

拝啓

平素より、皆様方におかれましては JLA における監視・救助活動事業にご尽力いただきまして厚く御礼申し上げます。

この度、平成 30 年度日本財団助成事業により団体会員クラブを対象に「救助器材支援」（レスキューボード／レスキューチューブ）を実施させていただきます。救助器材支援をご希望される団体会員クラブの方は、「支援要領」（本紙裏面）をご確認の上、下記にご記入いただき JLA 事務局までファックス・郵送・メールのいずれかでお送りください。

なお、申請多数により必ずしもご希望に沿うに至らない場合もございますので、何卒あらかじめご了承下さいませ。

敬 具

記

■提出締切：6 月 15 日（金） ※当日の消印および送信有効

■この申請書は、ホームページ「ニュース」にも掲載いたします。

記入日	2018 年 () 月 () 日
申請クラブ名	
(申請ご担当者) 氏名	
(申請ご担当者) 住所	〒
(申請ご担当者) 電話連絡先	
(申請ご担当者) メールアドレス	
2018 年・夏期活動場所名 (予定)	
現在の活動浜での器材所有状況	・レスキューボード/ハードタイプ () 本 ・レスキューボード/ソフトタイプ () 本 ※全面パット加工 ・レスキューチューブ () 本
申請本数	・レスキューボード/ハードタイプ () 本 ・レスキューボード/ソフトタイプ () 本 ・レスキューチューブ () 本
主な申請理由	

FAX: 03-3459-1446

patrol@jla.gr.jp

【お問合せ・お申込先】

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-1-18 トップスビル 日本ライフセービング協会「日本財団・救助器材支援」

patrol@jla.gr.jp / FAX: 03-3459-1446 / TEL: 03-3459-1445

平成 30 年度 日本財団・ライフセービング活動支援事業

救助器材支援について 支援要領

日本ライフセービング協会

1. 支援器材内容

- 1) レスキューボード (計 80 本 ～ ハードタイプ、ソフトタイプ)
※申請希望等により比率が変更する場合があります。
- 2) レスキューチューブ (計 80 本)

2. 支援の条件など

1. 申請時に平成 30 年度 JLA 団体会員登録・会費納入を済ませていること (団体正会員・団体一般会員)。
2. 平成 30 年度夏期パトロール活動場所があること。
3. 支援後、器材の配置状況を写真提出によってご協力いただけること。
4. 年間を通じて支援器材の修繕および維持管理ができること。
5. 第三者に譲渡・貸与・販売等しないこと。
6. 上記のほか、過去の器材支援実績や「全国海水浴場パトロール統計」の提出状況など総合的評価により決定させていただきます。

3. 器材支援の流れ

- 1) 全体スケジュール
 - 6 月中旬 ; 器材支援申請書締切
 - 6 月下旬 ; 支援先決定と通知、納品先の確認
 - 7 月上旬 ; 配布開始
 - 7 月下旬 ; 配布完了
 - 8 月下旬 ; 活用状況写真等の提出

以 上